



JOINT STAFF PRESS RELEASE

令和4年11月19日
統合幕僚監部

(お知らせ)

日米共同訓練の実施について

北朝鮮がI C B M級弾道ミサイルを発射し、我が国の排他的経済水域（E E Z）内に着弾させるなど、我が国を取り巻く安全保障環境がより一層厳しさを増す中、自衛隊と米軍は下記のとおり日米共同訓練を実施しました。本訓練では、強固な日米同盟の下、あらゆる事態に対処する日米の強い意思と自衛隊と米軍の即応態勢を確認するとともに、共同作戦能力の更なる強化を図りました。

自衛隊と米軍は、我が国の防衛及び地域の平和と安定の確保のため、平素から緊密に連携し、あらゆる事態に即応するため、万全の態勢を維持します。

記

- 1 期 日
令和4年11月19日（土）
- 2 訓練場所
九州北西の空域
- 3 参加部隊
 - （1）航空自衛隊
第8航空団（F－2戦闘機×5機）
 - （2）米 軍
第28爆撃航空団（B－1B爆撃機×2機）
- 4 訓練項目
各種戦術訓練

